

**のと鉄道株式会社との地域の課題解決に向けた連携事業
「のと鉄道観光列車における個人客の利用促進」
に係る目標設定・評価体制等について**

● 次の a から d についてサイクルを構造化する。

a 地域の課題を認識し、その課題解決に向けた目標設定

のと鉄道や周辺の観光資源を分析し、新たな魅力を発見してPRし、個人客のさらなる利用促進を図ることを目標とする。そのため、ドローンによる空撮などを駆使した3Dモデルおよび動画を制作し、You tubeなどの動画投稿サイトやインスタグラムなどの各種SNSなどへ投稿する。

b 地域へのフィードバック体制

取材・調査した内容及び制作した動画や3Dモデル、検討したPR方法等を、のと鉄道に確認してもらい、意見を求める。

3Dモデルは共有サイトにて公開し、利用者と事業者の意見交換の場として活用する。

c 評価体制

年度末に、事業の評価に関する会議を開催し、評価を受ける。その評価内容をもとに次年度の活動内容の見直しを行う体制とする。

d 継続的な協議の実施

年間の活動計画をたて、定期的に協議を行う。

● 令和4年度中に、以下の a から c の内容を含めて公表する。

a 事業概要と連携企業の組織名称

大学ホームページに事業の概要及び組織名称を掲載する。

b 地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

大学ホームページに地域の課題、及び課題解決に向けて設定した目標を掲載する。

c 課題の解決に向けて実施する取組みの内容

大学ホームページに取組みの内容を掲載する。

以上